

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ岡垣作成日: 平成 30 年 2 月 15 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に年6回、定期的に開催し、事業所の報告が主に行われているが、参加委員の協力を得て、地域との信頼関係を再構築し、頼れるグループホームを目指していく。	地域の認知症高齢者の介護相談、独居老人や老々介護の方の健康相談や安否確認等を地域の方と協力して実施したり、地域の介護マップを作製し、高齢者相談業務に取り組み、地域の社会貢献に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	防災訓練を年2回実施し、非常災害時に慌てないで、冷静に対処できるように避難訓練を実施しているが、夜間を想定した防災訓練を行い、緊急時の救助体制を構築し、利用者が安全に避難出来るように取り組んでいく。	夜間、夜勤者1人で9人の利用者を安全に避難場所に誘導するための訓練を、目標タイムを計って行い、職員一人ひとりが冷静で迅速に利用者全員を救出し、避難場所での見守りを地域の方にお願ひし、利用者が安心して避難場所で待機出来る体制を確立していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。